

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針

兵庫南農業協同組合は、「組合員と共に繁栄し、安心・安全・安定を共有するJAづくりと、人・農業・自然が共生できる地域社会づくりをめざします。」を経営理念として掲げております。

当組合では、この理念のもと経営方針、行動規範や求められる職員像を掲げ実践しています。2017年3月に金融庁より公表された「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成・運用と「ひと・いえ・くるまの総合保障」の提供を通じた豊かな生活づくりに貢献するため、以下の取組方針を制定いたしました。

今後、本方針に基づく取組みの状況を定期的に公表するとともに、より組合員・利用者本位の業務運営を実現するため本方針を必要に応じて見直してまいります。

注) 共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（以下、JA共済連）が、共同で事業運営しております。JA共済連の「組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針等」は、JA共済連のホームページをご参照ください。

『顧客本位の業務運営に関する原則』

- 原則1. 顧客本位の業務運営に関する方針の策定・公表等
- 原則2. 顧客の最善の利益の追求
- 原則3. 利益相反の適切な管理
- 原則4. 手数料の明確化
- 原則5. 重要な情報の分かりやすい提供
- 原則6. 顧客にふさわしいサービスの提供
- 原則7. 従業員に対する適切な動機づけの枠組み等

1. 組合員・利用者への最適な商品・サービス提供

(1) 金融商品

組合員・利用者へ提供する金融商品は、特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、組合員・利用者の多様なニーズにお応えできるものを選定します。なお当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。

【主な選定基準】

- ① 将来の備えに向けて、投機目的ではなく「長期投資」を前提とした投資信託であることとし、過去の運用実績が相対的に良好であることを基準に選定しています。また、過去の運用実績の再現性が認められることや、手数料が良心的な水準であることを基準としています。さらに、これから将来に向けて資産を築いていく資産形成層に向け、過度に

分配金を捻出する投資信託ではないことを大切にしています。

- ② 商品販売にあたっては、販売手数料等の多寡を重視することなく組合員・利用者にふさわしい商品の提案を行います。

【原則 2 本文および（注）、原則 3（注）、原則 6 本文および（注 2、3）】

(2) 共済仕組み・サービス

当組合は、組合員・利用者に寄り添った活動を実践し、『ひと・いえ・くるま』の総合保障の普及により、皆様の暮らしに「安心」と「満足」をお届けします。なお、当組合は、市場リスクを有する共済仕組み（例：外貨建て共済）の提供は実施しておりません。

【原則 2 本文および（注）、原則 3（注）、原則 6 本文および（注 2、3）】

2. 組合員・利用者本位のご提案と情報提供

(1) 信用の事業活動

ア) 組合員・利用者の金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて、組合員・利用者の意向に沿った商品・サービスをご提案いたします。

【具体的な提案】

- ① 組合員・利用者との対話を重視し、組合員・利用者の視点で商品の提案を行います。
- ② 経済環境、資産形成や老後の備えの必要性を説明し、組合員・利用者との対話の中で、つかう、ためる、ふやす等お金の色分けを一緒に考え、組合員・利用者にもっとも適した金融商品の提案を行います。
- ③ 組合員・利用者の人生の目標達成に向けて「JA バンク資産運用サービス（ファンドラップ）」を取扱っています。JA バンクセレクトファンドに加えて本サービスは、組合員・利用者の金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合った提案を行い、資産を運用・進捗管理する手法（ゴールベースアプローチ）を採用しており、アフターフォローを通じゴール実現に向けお手伝いいたします。
- ④ 75歳以上の高齢者契約に関しては商品提案面談時の発言・反応・動作等を記録し、事前承認チェックの総合判定をします。特に80歳以上の高齢者に対しては役席者による面談での受注等により厳格な事務手続きをして、確認の電話ならびにモニタリングを実施します。

【原則 2 本文および（注）、原則 5 本文および（注 1～5）、原則 6 本文および（注 1、2、4、5）】

イ) 組合員・利用者の投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすく説明し、必要な情報を十分にご提供します。

【情報提供の方法】

- ① 継続投資に適した「長期・分散・安定」型投資の商品を中心に提案を行います。
- ② JAとしてリスク許容度を確認し、リスク許容度に応じた商品提案をすることが組合員・利用者のニーズにあった対応であると考えています。
- ③ 組合員・利用者にご提案する商品・サービスにかかる重要な事項等を容易に比較し、理解できるように記載した「重要情報シート（金融事業者編）・（個別商品編）」を活用し、

組合員・利用者の投資判断に資するよう分かりやすく説明いたします。

- ④ アフターフォローについては、財産の状況・投資目的・リスク許容度の変更等がないか丁寧に確認してまいります。また、アフターフォローの際は、「各種報告書類の見方」や「月刊マーケットレター」等を活用し、わかりやすい説明に努めます。
- ⑤ 組合員・利用者にご負担いただく手数料については丁寧に説明をします。また、店舗ごとにディスプレイ等を活用して、常に最新の手数料を提示します。

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

(2) 共済の事業活動

- ① 組合員・利用者の皆さまに対して、各種公的保険制度等にかかる情報提供を行い、一人ひとりの加入目的・ライフプラン等に応じた、最適な保障・サービスをご提案します。
- ② 保障の加入にあたっては、組合員・利用者の皆さまのご意向を的確に把握・確認したうえで、十分に保障内容をご理解・ご納得いただけるよう、分かりやすい重要事項説明（契約概要・注意喚起事項）を実施します。
- ③ 3Q訪問活動やはじまる活動を通じて、加入世帯のご家族の近況や共済金の請求漏れの確認と併せて、将来の備えについて保障点検を行い、新たな利用者にJA共済の仕組みサービスをご案内する活動を行います。
- ④ 特にご高齢の組合員・利用者の皆さまに対しては、より丁寧に分かりやすくご説明し、十分ご納得、ご満足いただけるよう、きめ細やかな対応を行います。
- ⑤ 組合員への保障充足を通じて、組合員・利用者の皆さまに安心と満足を提供します。
- ⑥ 各種手続きの実施にあたっては、組合員・利用者の皆さまに分かりやすいご説明を心がけるとともに、日々の接点を通じてより安心いただけるアフターフォローを実施します。
- ⑦ なお、保障の加入にあたり、共済掛金の他に組合員・利用者の皆さまにご負担いただく手数料等はございません。

【原則2本文および（注）、原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

3. 利益相反の適切な管理

組合員・利用者への商品選定や保障提案にかかる情報提供にあたり、金融商品の販売・推奨や共済仕組みの提案・契約等において、組合員・利用者の利益を不当に害することがないように、「利益相反管理要領」に基づき適切に管理します。

【利益相反の管理】

利益相反の発生する可能性がある取引につきましては、利益相反管理要領に基づき月次・年次の定期モニタリングを行い、適切な管理をします。

【原則3本文および（注）】

4. 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

組合員・利用者の皆さまの信頼を獲得し、満足していただける金融商品・共済仕組み・

サービスを提供できるよう、研修による指導や資格取得の推進を通じて高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、組合員・利用者本位の業務運営を実現するための態勢を構築します。

【具体的な仕組み】

C D Pにより職員の育成方針を示して研修計画を周知しており、外務員・内部管理責任者・営業責任者に対する研修システムを利用したeラーニング受講を継続的に行っています。また、提案力向上のための外部資格取得を推奨しており、渉外担当者には国家資格であるFP技能士をはじめとした各種資格を取得するように指導し、質の高い人材育成を図ります。主な研修・資格は以下のとおりです。

【原則2本文および(注)、原則6(注5)、原則7本文および(注)】

<内部研修・資格制度>

- ・証券外務員資格再研修
- ・ライフアドバイザー認証要件研修
- ・公的保障研修
- ・共済契約税務研修 等

<取得を推奨する外部資格>

- ・証券外務員1種
- ・内部管理責任者試験
- ・FP技能士 等

また、組合員・利用者の皆さまからいただいた「お問い合わせ・ご相談、ご要望、苦情など」を誠実に受け止め、業務改善に取り組むとともに、組合員・利用者の皆さまに対して、最適な金融商品、共済仕組み・サービスを提供できるよう、継続的な教育・研修体制に取り組めます。

【原則2本文および(注)、原則6(注5)、原則7本文および(注)】

(※) 上記の原則および注番号は、金融庁が公表している「顧客本位の業務運営に関する原則」(2021年1月改訂)との対応を示しています。

2024年11月5日

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

J Aグループは、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。

当組合では、この理念のもと、「組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「組合員・利用者本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者を組合員・利用者さまが選ぶ上で比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通 K P I 」）も同時に公表いたします。

兵庫南農業協同組合

I.取組状況

1 組合員・利用者さまへの最適な商品提供

【原則2本文および(注)、原則3(注)原則6本文および(注2、3)】

- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、組合員・利用者さまの多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、組合員・利用者さまのニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします

<投資信託の取扱い商品ラインナップ(2024年3月末時点)>

| カテゴリ | 国内 | 海外 |
|-------|---------------|---------------|
| 債券型 | 1 (前年度末:1) | 8 (前年度末:5) |
| 株式型 | 4 (前年度末:4) | 6 (前年度末:6) |
| REIT型 | 2 (前年度末:2) | 3 (前年度末:3) |
| バランス型 | 8 (前年度末:8) | |

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

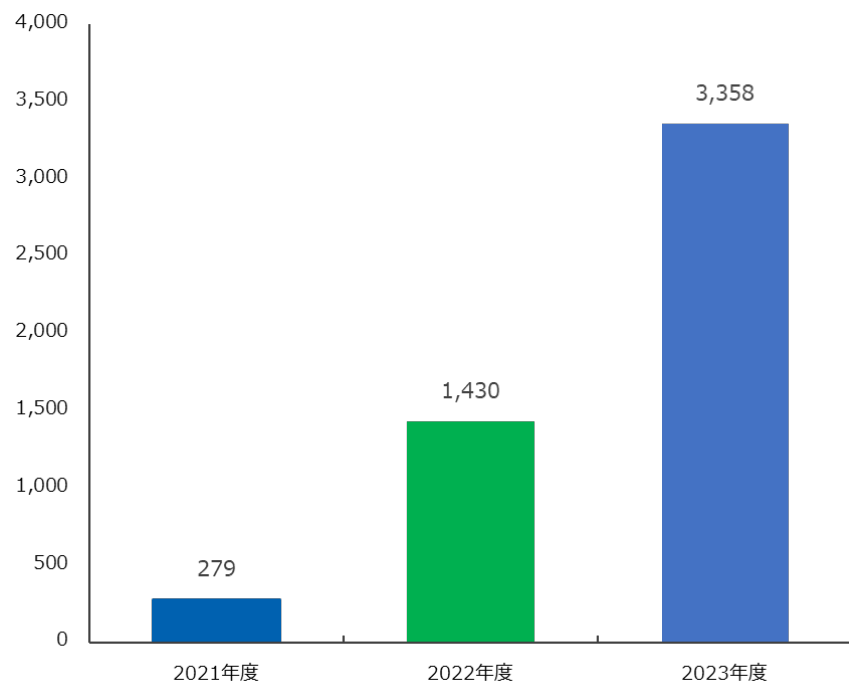
I.取組状況

2 組合員・利用者本位のご提案と情報提供①

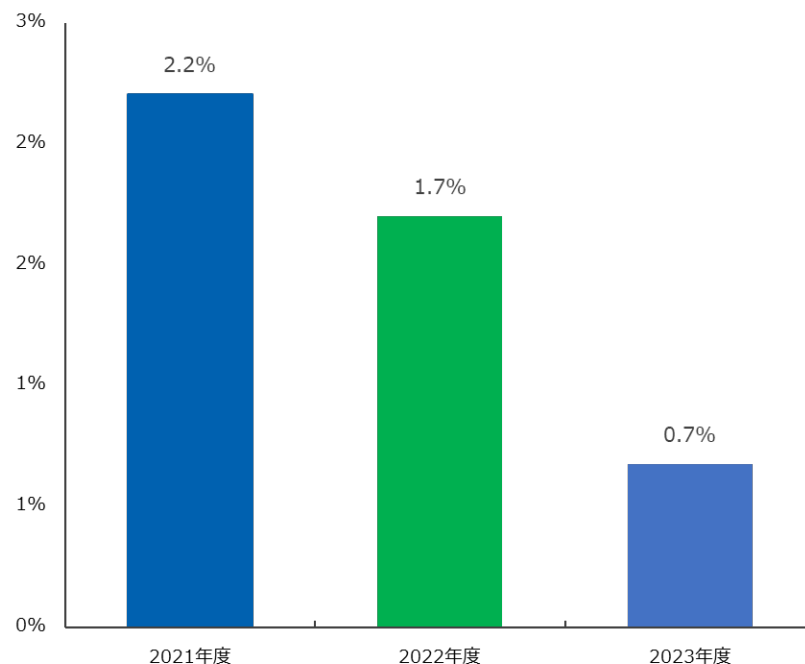
【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

- 組合員・利用者さまに安定的な運用成果をご享受いただくために、組合員・利用者さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用される組合員・利用者さまが増加し、「毎月分配型ファンド」を選択される組合員・利用者さまの比率が低下いたしました。

＜投信つみたて契約件数の推移＞
(件)



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞



I. 取組状況

2 組合員・利用者本位のご提案と情報提供② 【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

- 組合員・利用者さまの投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、JAバンクセレクトファンドマップ等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。

JAバンク セレクトファンドマップ

リスク・リターン: 小 ← → 大

資産運用スタイル: 安定型 | 中間型(安定～中間) | 中間型(中間～積極) | 積極型

資産運用スタイル: バランス | 債券 | 債権 | 株式

左からリスクの小さい順に選んでほしい!

自分のスタイルに合ったファンドが分かる!

「投資重要情報シート（交付書類等）」の請求、お申し込みは

積立 JABANK 資産運用スタイル診断シート

資産運用・資産形成をご検討するにあたり、ご自身の運用スタイルを確認してみましょう

積立投資とNISA(つみたて投資枠)の違い

| 積立投資 | NISA (成長投資) | NISA (つみたて投資枠) |
|-------------------|-------------|---------------------|
| 投資への課税: 20.31%の課税 | 非課税 | 非課税 |
| 投資できる運用商品: 制限なし | 上場株式・投資信託等 | 国が定めた基準を満たした商品 |
| 積立金額: 任意 | 最低金額あり、上限なし | 年間 240万円 / 年間 120万円 |
| 投資可能期間: 制限なし | 制限なし | 制限なし |
| 繰上返済: できる | できない | できない |
| 繰上返済: できる | できない | できない |

詳しくはJA窓口、担当へお尋ねください!

コツコツ 運用したい方は NISA (つみたて投資枠) で はじめよう

JAバンクがしっかりサポートします

- 積立** 将来に向けて長期にわたって毎月一定額をコツコツ積立投資できる
- 厳選** 国が定めたNISA(つみたて投資枠)の商品から選べる
- 手数料** 料金は手数料無料

I. 取組状況

3 利益相反の適切な管理【原則3本文および(注)】

- ・ J Aバンクでは、組合員・利用者さまへの商品選定や情報提供にあたり、組合員・利用者さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき、適切に管理しております。
- ・ 月次・年次の定期モニタリングチェックを行うことで、該当取引有無等の確認を実施しています。

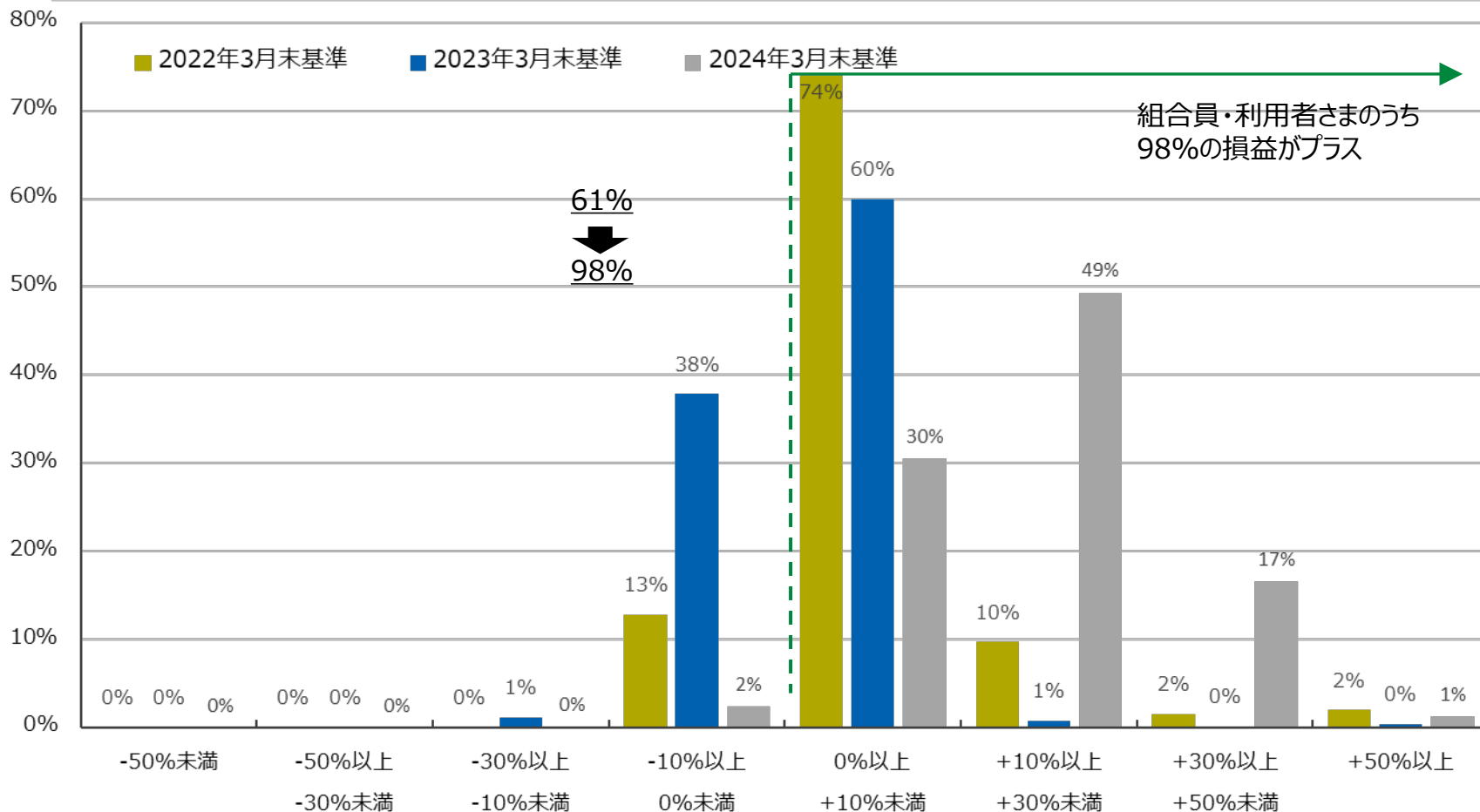
4 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢【原則2本文および(注)、原則6(注5)】 の構築【原則7本文および(注)】

- ・ J Aバンクでは、高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、組合員・利用者本位の業務運営を実現するための態勢を構築するため、各種研修や勉強会の実施、資格の取得を推進しております。
- ・ 当組合では、資産形成・運用提案や相続相談ができるよう研修を受講いたしました。また、国家資格であるFP技能士の取得を推奨しており、232名の職員が資格を取得しています。
(2024年3月末)

Ⅱ.比較可能な共通K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

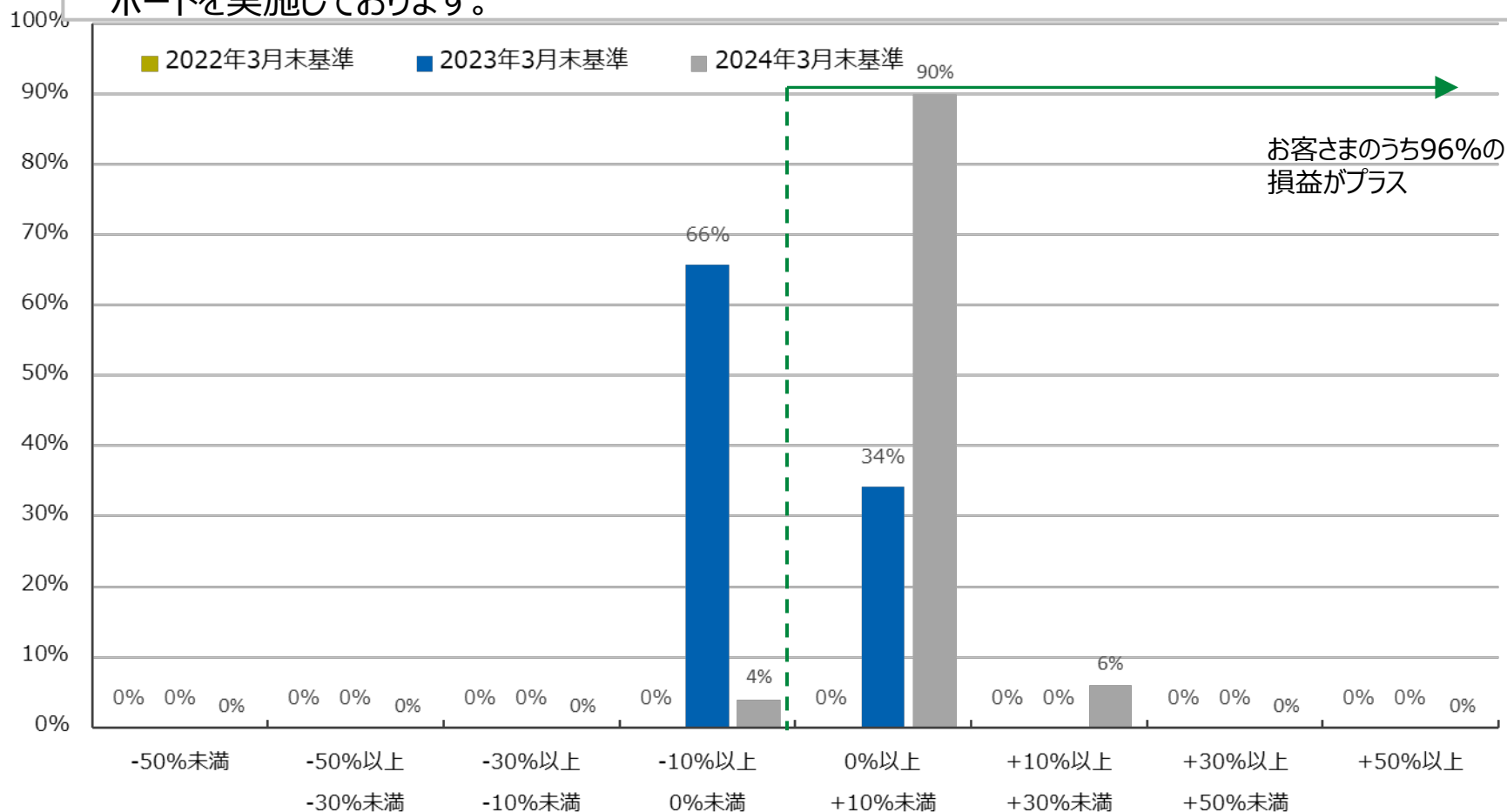
- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2024年3月末時点では全体の98%の組合員・利用者さまの損益がプラスとなりました。



Ⅱ.比較可能な共通K P I

1 運用損益別顧客比率（ファンドラップ）

- JAバンク資産運用サービス（ファンドラップ）の「運用損益別顧客比率」は、2024年3月末時点で全体の96%の組合員・利用者さまの損益がプラスとなりました。
- 半年ごとのアフターフォローにより、組合員・利用者さまの目標達成に向けて丁寧な説明、必要なサポートを実施しております。

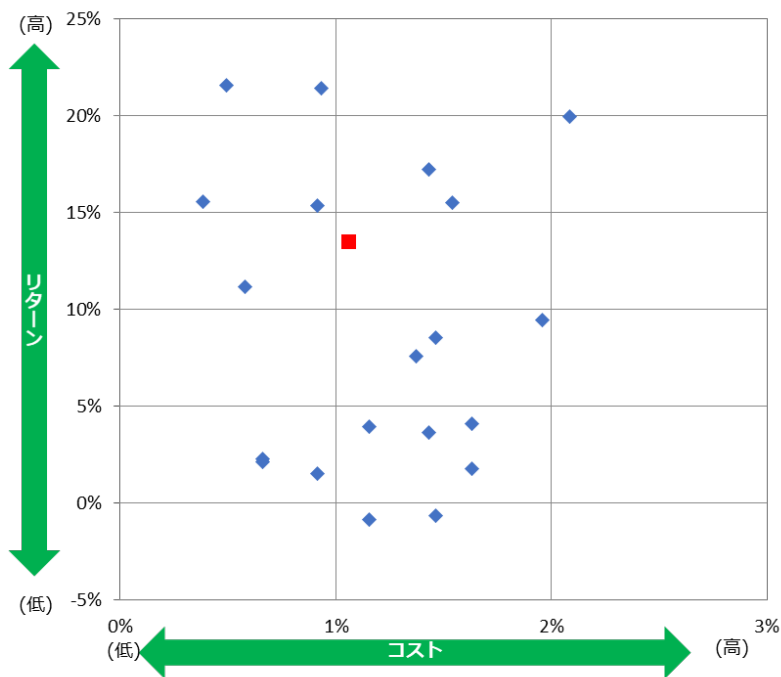


Ⅱ.比較可能な共通K P I

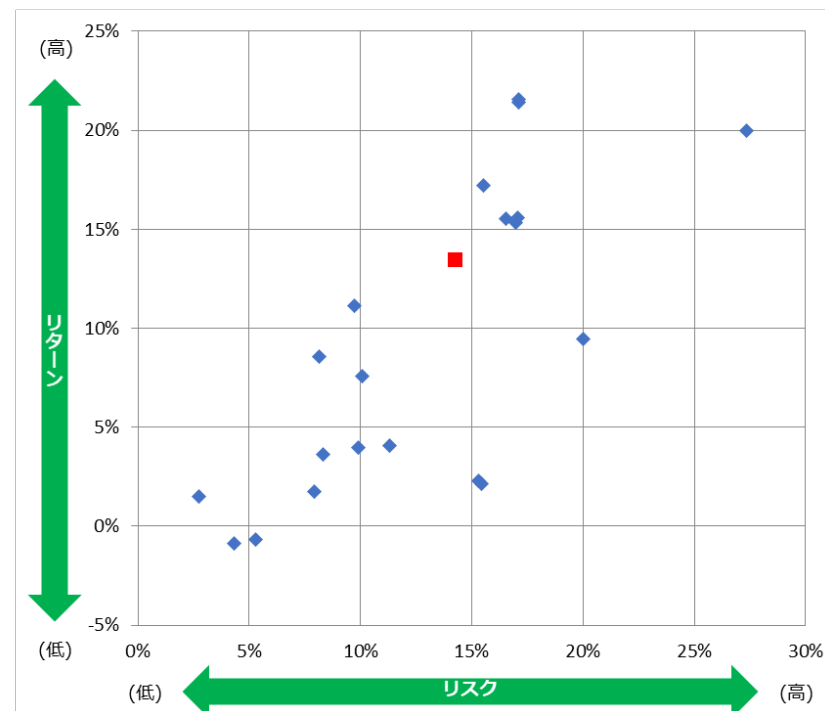
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2024年3月末)

- J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.06%、平均リスク14.24%に対して、平均リターンは13.48%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



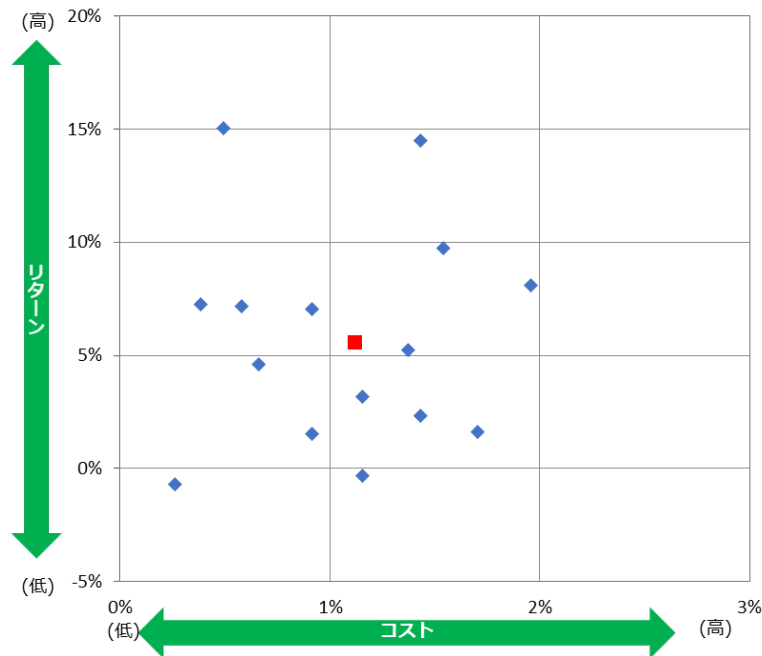
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

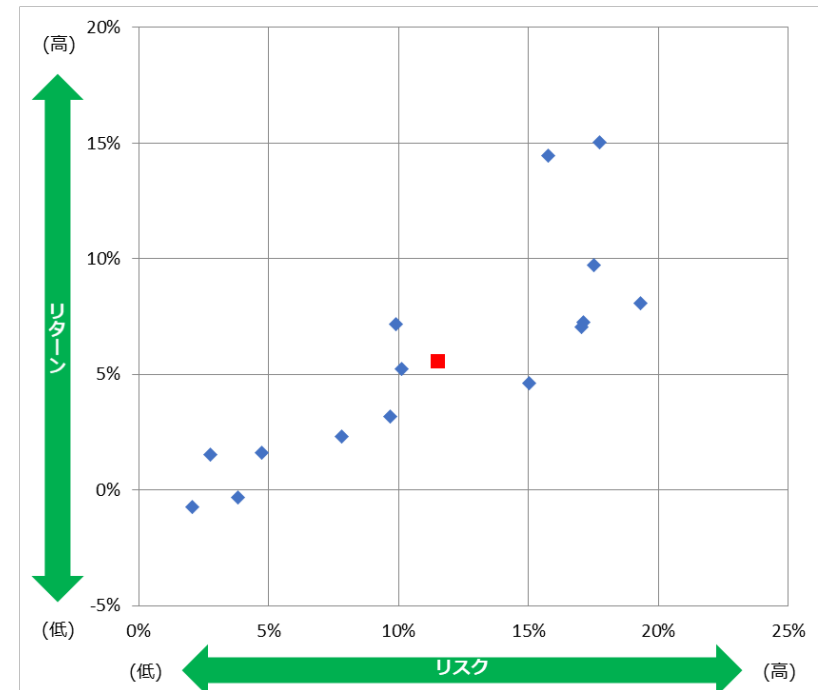
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.12%、平均リスク11.50%に対して、平均リターンは5.57%となりました。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



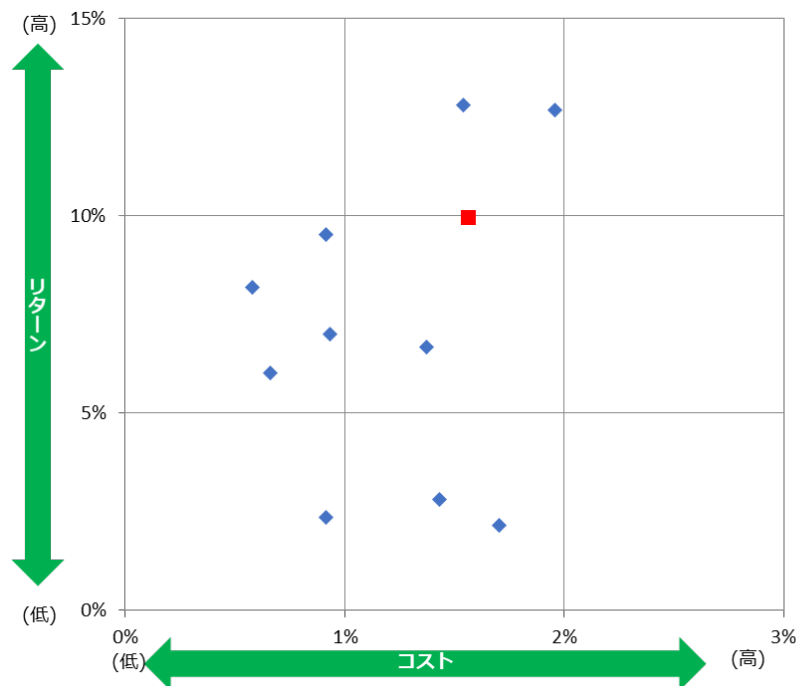
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

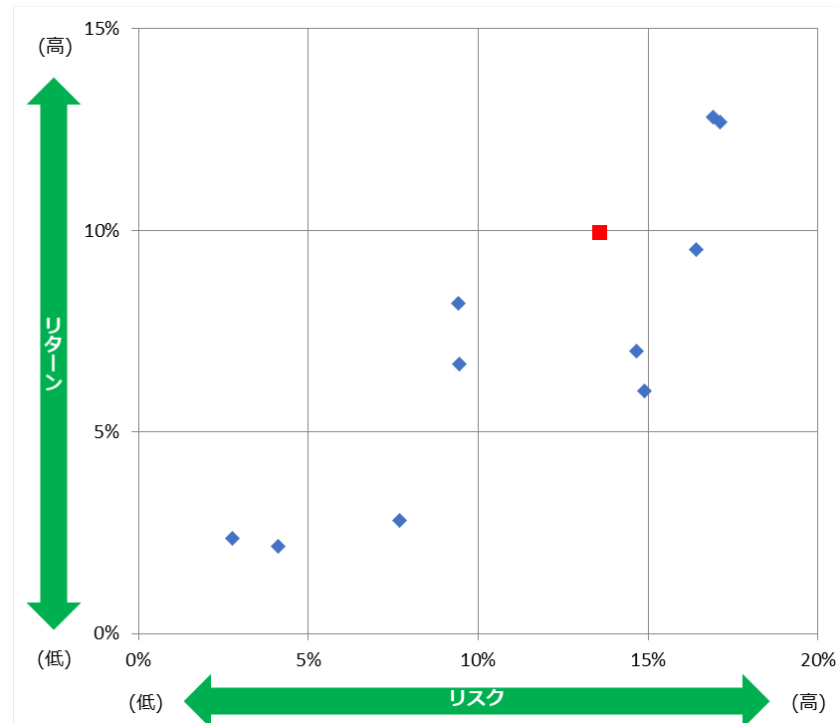
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.56%、平均リスク13.58%に対して、平均リターンは9.94%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2024年3月末)

| | ファンド名 | 運用会社 | リターン (年率) | リスク (年率) | コスト 全体 |
|----|-----------------------------|----------------------|--------------|-------------|-----------|
| 1 | 米国株式 S&P500インデックスファンド | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 21.40% | 17.11% | 0.94% |
| 2 | 日米6資産分散ファンド(資産形成コース) | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 3.95% | 9.89% | 1.16% |
| 3 | つみたてN I S A米国株式 S & P 5 0 0 | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 21.55% | 17.11% | 0.50% |
| 4 | 農中日経225オープン | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 15.34% | 17.00% | 0.91% |
| 5 | HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型) | HSBCアセットマネジメント(株) | 4.09% | 11.30% | 1.63% |
| 6 | セゾン資産形成の達人ファンド | セゾン投信(株) | 15.53% | 16.54% | 1.54% |
| 7 | HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型) | HSBCアセットマネジメント(株) | 1.75% | 7.95% | 1.63% |
| 8 | 長期厳選投資 おおぶね | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 17.22% | 15.52% | 1.43% |
| 9 | セゾン・グローバルバランスファンド | セゾン投信(株) | 11.15% | 9.72% | 0.58% |
| 10 | 日米6資産分散ファンド(安定運用コース) | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | -0.86% | 4.33% | 1.16% |
| 11 | つみたてN I S A日本株式 日経225 | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 15.57% | 17.06% | 0.39% |
| 12 | ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド | 三菱UFJアセットマネジメント(株) | 19.98% | 27.37% | 2.08% |
| 13 | ダイワ・グローバルREIT・オープン | 大和アセットマネジメント(株) | 9.47% | 20.01% | 1.96% |
| 14 | Oneニッポン債券オープン | アセットマネジメントOne(株) | 1.52% | 2.73% | 0.91% |
| 15 | J-REITインデックス(毎月分配型) | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 2.28% | 15.30% | 0.66% |
| 16 | 世界の財産3分法ファンド(毎月分配型) | 日興アセットマネジメント(株) | 7.59% | 10.06% | 1.38% |
| 17 | D I A Mハッピークローバー毎月決算コース | アセットマネジメントOne(株) | 3.64% | 8.31% | 1.43% |
| 18 | J-REITインデックス(年1回決算型) | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 2.14% | 15.44% | 0.66% |
| 19 | グローバル・インカムフルコース(為替リスク軽減型) | 三菱UFJアセットマネジメント(株) | -0.67% | 5.31% | 1.46% |
| 20 | グローバル・インカムフルコース(為替ヘッジなし) | 三菱UFJアセットマネジメント(株) | 8.56% | 8.16% | 1.46% |
| | 残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値 | | 13.48% | 14.24% | 1.06% |

※ 2024年3月末基準時点における共通K P Iの対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

| | ファンド名 | 運用会社 | リターン (年率) | リスク (年率) | コスト 全体 |
|----|-------------------------|----------------------|--------------|-------------|-----------|
| 1 | 日米6資産分散ファンド(資産形成コース) | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 3.16% | 9.68% | 1.16% |
| 2 | つみたてNISA米国株式 S&P500 | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 15.05% | 17.74% | 0.50% |
| 3 | 日米6資産分散ファンド(安定運用コース) | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | -0.34% | 3.81% | 1.16% |
| 4 | 長期厳選投資 おおぶね | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 14.48% | 15.74% | 1.43% |
| 5 | セゾン資産形成の達人ファンド | セゾン投信(株) | 9.73% | 17.50% | 1.54% |
| 6 | 農中日経225オープン | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 7.05% | 17.04% | 0.91% |
| 7 | ダイワ・グローバルREIT・オープン | 大和アセットマネジメント(株) | 8.09% | 19.30% | 1.96% |
| 8 | セゾン・グローバルバランスファンド | セゾン投信(株) | 7.18% | 9.92% | 0.58% |
| 9 | つみたてNISA日本株式 日経225 | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 7.26% | 17.10% | 0.39% |
| 10 | Oneニッポン債券オープン | アセットマネジメントOne(株) | 1.52% | 2.76% | 0.91% |
| 11 | 世界の財産3分法ファンド(毎月分配型) | 日興アセットマネジメント(株) | 5.23% | 10.14% | 1.38% |
| 12 | DIAMハッピークローバー毎月決算コース | アセットマネジメントOne(株) | 2.31% | 7.81% | 1.43% |
| 13 | J-REITインデックス(毎月分配型) | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 4.62% | 15.04% | 0.66% |
| 14 | JA日本債券ファンド | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | -0.72% | 2.06% | 0.26% |
| 15 | グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型 | 三菱UFJ国際投信(株) | 1.60% | 4.75% | 1.71% |
| 16 | | | | | |
| 17 | | | | | |
| 18 | | | | | |
| 19 | | | | | |
| 20 | | | | | |
| | 残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値 | | 5.57% | 11.50% | 1.12% |

※ 2023年3月末基準時点における共通K P Iの対象となるファンド数は15本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

| | ファンド名 | 運用会社 | リターン (年率) | リスク (年率) | コスト 全体 |
|----|-------------------------|----------------------|--------------|-------------|-----------|
| 1 | ダイワ・グローバルREIT・オープン | 大和アセットマネジメント(株) | 12.69% | 17.12% | 1.96% |
| 2 | セゾン資産形成の達人ファンド | セゾン投信(株) | 12.81% | 16.91% | 1.54% |
| 3 | Oneニッポン債券オープン | アセットマネジメントOne(株) | 2.36% | 2.76% | 0.91% |
| 4 | セゾン・グローバルバランスファンド | セゾン投信(株) | 8.19% | 9.42% | 0.58% |
| 5 | 世界の財産3分法ファンド(毎月分配型) | 日興アセットマネジメント(株) | 6.67% | 9.44% | 1.38% |
| 6 | DIAMハッピークローバー毎月決算コース | アセットマネジメントOne(株) | 2.80% | 7.69% | 1.43% |
| 7 | J-REITインデックス(毎月分配型) | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 6.02% | 14.90% | 0.66% |
| 8 | 農中日経225オープン | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 9.53% | 16.42% | 0.91% |
| 9 | グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型 | 三菱UFJ国際投信(株) | 2.16% | 4.12% | 1.71% |
| 10 | JATOPIXオープン | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 7.00% | 14.67% | 0.94% |
| 11 | | | | | |
| 12 | | | | | |
| 13 | | | | | |
| 14 | | | | | |
| 15 | | | | | |
| 16 | | | | | |
| 17 | | | | | |
| 18 | | | | | |
| 19 | | | | | |
| 20 | | | | | |
| | 残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値 | | 9.94% | 13.58% | 1.56% |

※ 2022年3月末基準時点における共通K P Iの対象となるファンド数は10本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。